

い ず み し き ぶ

『和泉式部日記』を読む

歌人として名を馳せ、のちに藤原道長の娘、彰子に女房として仕え、紫式部の同僚でもあった和泉式部は、敦道親王(冷泉天皇皇子)との恋愛の日々を、「女」を主人公に仕立て『和泉式部日記』に綴りました。『日記』の精読を通して彼女の表現世界を味わい、あわせて摂関政治全盛期の社会や文化への理解を深めます。



女房三十六歌仙図画帖 和泉式部部分
齋宮歴史博物館蔵

【開催日】 令和2年10月から令和3年3月までのうち、全5回(全て土曜日)

① 10月24日 ② 11月28日 ③ 1月23日 ④ 2月27日 ⑤ 3月27日

※日程は、変更になる場合がありますのでご了承ください。

【時間】 13時30分～15時(受付は12時30分から)

【会場】 齋宮歴史博物館 講堂 および 別室モニター室(2階研修室)

【講師】 村口 進介(むらぐち しんすけ)氏 [三重大学 人文学部 特任准教授]

【定員】 80名(定員を超えた場合は抽選) ※講堂席 60名 別室モニター室席 20名

※「三密」を避けるため、定員数を減らしています。

【参加費】 資料代 500円

【参加方法】 往復はがき、または電子申請システムでお申し込みください。

◎往復はがきの場合

住所・名前(ふりがな)・電話番号を明記の上、下記申込先へお申し込み下さい。

※申込みは、はがき1枚につきお一人とさせていただきます。

申込先 齋宮歴史博物館 学芸普及課 古典文学講座 係

〒515-0325 三重県多気郡明和町竹川503

◎電子申請システムの場合

三重県ホームページ内「申請・届出等手続の総合窓口」

(<https://www.shinsei.pref.mie.lg.jp/navi2/index.html>)からお申し込みください。

※申込みは、1申請につきお一人とさせていただきます。

◇募集期間 **令和2年8月21日(金)～9月11日(金)**【締切日必着】

◇結果報告 9月下旬に発送・発信の予定です。

※ご応募いただいた方の個人情報は、三重県個人情報保護条例等に基づき、適切に取り扱います。

【その他】新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、県外にお住まいの方は、当該都道府県の移動に関する方針に十分ご留意いただき、対応していただきますようお願いいたします。

【主催】 齋宮歴史博物館

【共催】 齋宮歴史博物館友の会